

農林大学校の動き(R7年10月)

2025. 11. 17



島根県立農林大学校（担当：教務 三宅）

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

学生達の日頃の活動状況、色々な行事などを簡単にご紹介します！



○県内高校生の体験学習を受入(10/2、14)

10月2日に松江農林高校生物生産科1年生、10月14日に出雲農林高校植物科学科1年生が農業科で作業体験を行いました。農大生との交流会を行ったあと、各専攻では1、2年生が指導役となり、野菜の調製作業やすもものジャム作りなどを行い農業への興味関心を深める良い企画となりました。



○農業科2年生が大阪市場等でマーケティング研修を実施(10/2～3)

農業の生産だけでなく流通・販売の知識を得ることにより、優れた担い手を育てることを目的として、農業科の2年生が1泊2日の大阪研修へ出掛けました。1日目は専攻毎に大阪市内の量販店等で店舗調査を行い、2日目は「大阪中央卸売市場」で青果物の流通実態調査、意見交換を行いました。



○実践型総合学習視察研修を実施(10/5～10/7)

林業科2年生が、先進的な林業技術や林業機械のことを学ぶことを目的とした研修として、宮城県石巻市で開催された「森林・林業・環境機械展示実演会」に参加しました。また、この研修では東日本大震災に関連した施設で災害への備えの重要性を再確認したり、日本三景の松島を訪れたりして様々なことを総合的に学ぶ機会となりました。



○おおだ教育フェスタに学生が参加(10/12)

大田市内にある国立三瓶青少年交流の家で「おおだ教育フェスタ in さんべ祭」が行われ、農業科の2年生3名がイベントに参加しました。販売コーナーではミニトマトやパプリカなど6種類の生産物を販売し、キッズコーナーでは農業クイズやパプリカの袋詰め体験を行い学生にとっても良い経験となりました。



○「令和7年度中国ブロック農大生のつどい」に参加(10/15～16)

本年は岡山農大主催で加賀郡内の施設等で行われました。中国地方の農大生が一堂に会し、スポーツ大会や学生交歓会、視察研修などで交流を深め、就業に向けた認識を高め合うことができました。



○「先進農林業者等体験学習報告会」を開催(10/3、14)

先進農林業者等体験学習に参加した、農業科および林業科2年生による報告会が行われ、それぞれ体験から習得した知識や技術について報告しました。この体験学習は、卒業後の進路選択を考える大切な機会でもあり、取り組み内容について詳しく報告しました。

○松江栄養調理製菓専門学校との交流会を開催(10/23)

調理学校1年生と野菜専攻1、2年生が農林大で交流会を行いました。ほ場で作物担当から概要説明した後、ミニトマトのわき芽かきと、さつまいもの収穫体験を行いました。質問に対し分かり易い様に工夫しながら答えている姿が印象的でした。次回は調理学校にて専攻野菜を用いた調理実習を予定しています。



・。＊皆様のご意見、ご感想をお待ちしております＊。・